

◎学校意見のとりまとめについて

○食物アレルギー対応のながれ に対する意見

NO	頁数	意見内容	対応案
1	8	【手順1】新年度の学校給食開始までの準備 ①「対応委員会」の設置 について、 対応委員会の設置の時期を明確にしてほしい。（4月当初となるのでしょうか？）	①設置時期について、明記しない。【現在の見直し案】 ②設置時期について、年度当初（4月）とする。
2	10	【手順1】新年度の学校給食開始までの準備（続き） ⑥（様式7）『食物アレルギー対応児童・生徒一覧表』の作成 について、 「__年度 食物アレルギー等対応児童・生徒一覧表」の書式は（例）です。	①書式（様式）については、全校統一のもことから（例）の記載は行わないこととする。【現在の見直し案】
3	12	【手順3】給食提供前日までの対応 ①ミーティングで食物アレルギー対応の内容について情報を共有する について、 （様式7） 「__年度 食物アレルギー等対応児童・生徒一覧表」の書式は（例）です。	②書式（様式）については、（例）とする。
4	12	【手順3】給食提供前日までの対応 ③『食物アレルギー個票』を作成する について、 食物アレルギー個票に不要な情報が多いように思います。 「何のおかずの除去食なのか」が重要なので、複数の献立名が入るのは望ましくないのではないのでしょうか。 （例の和泉緑さんは、乳・卵・小麦のアレルギーかなと思うのですが、これは大おかず用のシールでしょうか？小おかずに貼るシールはどこかわかりますか？大おかずが除去食で小おかずは持参の場合、両方に同じようなシールが貼ってあることになるので担任は混乱するかと思います。） ラップの上に貼りつけたシールのこの小さい枠にサインはできないのでは？ 喫食不可で食缶に貼っていたものは専用ファイルに保存するが、除去食のラップに貼っていたものは廃棄でかまわないのでしょうか？	①現在の「個票（案）」まま運用とする。【現在の見直し案】 ②記載内容の検討を行い、必要に応じ記載内容の精査を行う。 ③対応のながれに基づき「個票（案）」の使用については、必須とするものであるが、「個票」の記載事項については、学校ごとに定めることとする。
5	12	【手順3】給食提供前日までの対応 ③『食物アレルギー個票』を作成する について、 この個票は、多くの情報があり、すばやく確認しにくいので改定が必要。 調理作業、受け渡し、持ち運び、喫食の時、どの時点でも児童・生徒のクラスと名前と献立名がはっきりわかる形になっているもの。間違いが起こらないためのものが重要である。	

◎学校意見のとりまとめについて

N0	頁数	意見内容	対応案
6	13	【手順4】 給食提供日の対応 ⑥『食物アレルギー個票』の貼付及び除去食の配置 ◆ 除去食以外の提供しない食品がある場合（チーズ、ココアクリーム等） 『食物アレルギー個票』を提供しない食品を入れた食缶や袋に貼付する について、 食缶や袋では蓋を裏返しにしている気づかないなどの可能性があるため、お盆などに張り付けて担任に手渡しする形のほうが良いのではないのでしょうか？	①現在の食缶や袋への貼付のままとする。【現在の見直し案】 ②現在の食缶や袋への貼付ではなく、お盆等への貼付による対応とする。 ③現在の食缶や袋への貼付への対応に加え、お盆等への貼付による対応も可能とする。

○各種様式 に対する意見

N0	様式	意見内容	対応案
7	7	≪様式7：食物アレルギー等対応児童・生徒一覧表≫ について、 「_年度 食物アレルギー等対応児童・生徒一覧表」の書式は（例）です。	NO. 2・3同様
8	9	≪様式9：食物アレルギー経過記録≫について、 「緊急対応発生」の記載のままでよかったですか。 学校で取り扱うものなので、記載方法は学校に任せるという意味でこのままということでもいいのですが。	①記載事項について変更なしとする。【現在の見直し案】 ②様式の変更について検討する。